

シルバー連合

おおいた

No.
31

令和2年10月発行



豊後大野市 沈墮の滝
〔おおいた豊後大野ジオパーク〕

沈墮の滝は、豊後大野市大野町にあります。この滝は、大野川本流にある「雄滝」とその支流平井川にある「雌滝」の二つからなり、「雄滝」(写真)は幅97m、高さ17m、「雌滝」は幅4m、高さ18m、近くから見ると圧倒されるような迫力があり、その景観は壮大で「豊後のナイアガラ」とも呼ばれています。

また、室町時代の水墨画家雪舟がこの滝を描いた「鎮田瀑図」でも知られています。

令和2年度事業計画

- 雇用によらない請負又は委任による就業の支援
- 安全・適正就業の推進
- 広域需給調整
- 就業分野の開拓・拡大
- シルバー派遣事業
- その他事業を発展・拡充するための情報提供、指導・助言等
- 有料職業紹介事業
- 高齢者活躍人材確保育成事業
- 調査研究事業



公益社団法人 大分県シルバー人材センター連合会

〒870-0823 大分市東大道1丁目11番1号 タンネンバウムⅢ 3階

TEL 097-585-5615 派遣専用TEL 097-585-5523 FAX 097-585-5616

大分県内 観光穴場シリーズ⑤

豊後大野市 おおいた豊後大野ジオパーク

現在、全国で43地域がジオパークに登録されています。ジオ (Geo) は「地球・大地」、パーク(Park)は「公園」を意味しており、大分県内では、平成25年9月に「おおいた豊後大野ジオパーク」と「おおいた姫島ジオパーク」が日本ジオパークに認定されました。

「おおいた豊後大野ジオパーク」は、①巨大火砕流の痕跡、②豊かな水と自然、③石への祈り、④大地に育まれた歴史と文化をテーマとしており、表紙の沈湮の滝も数あるジオサイト（ジオパーク内の見どころ）の一つです。

また、テーマごとに次のようなジオサイトがあります。①原尻の滝、岩戸の景観、松尾の埋没木②江内戸の景、手取蟹戸、御嶽山③菅尾磨崖仏、普光寺磨崖仏、犬飼石仏④虹澗橋、神角寺、出会橋、轟橋など。



江内戸の景



犬飼石仏



菅尾磨崖仏



虹澗橋



轟橋



岩戸の景観

もくじ

- 3 ごあいさつ
- 4 令和2年度 定時総会の開催
- 5 諸会議
- 6 支援要請行動
- 7 安全・適正就業強化月間の取組 安全衛生研修会
- 8 事業実績・派遣会員教育訓練
- 10 シルバー人材センター事業に関する周知・広報
- 11 高齢者活躍人材確保育成事業
- 13 活動拠点紹介
 - 大分市シルバー人材センター
- 14 センタートピックス
 - 宇佐市シルバー人材センター「あるじゃん」
- 15 別府市シルバー人材センター設立30周年
- 連合会トピックス
- 16 会員名簿





ごあいさつ

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会

会長 右田 芳 明

皆様方には、平素から、シルバー人材センター事業の運営並びに当連合会の事業運営に多大なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月に7年8か月続いた安倍内閣が総辞職し、新しく菅内閣が発足しました。新型コロナウイルスの影響で経済状況が深刻化しており、景気回復と国民生活の安定が喫緊の課題となる一方、米中対立への対応や近隣諸国との関係修復など外交課題も山積しております。新内閣には、大変な船出ですが、上手く舵取りをし、この大波を乗り切って欲しいと思います。

それはさておき、当連合会は、令和2年度においては、会員拡大と安全就業を重点課題として、シルバー事業を一層推進してまいりたいと考えております。

会員拡大につきましては、企業における65歳までの定年延長や再雇用制度が定着し、さらに、70歳まで働く機会の提供を企業の努力義務とする改正高齢者雇用安定法が、来年4月に施行されますので、60歳代の会員確保はますます難しくなります。また、団塊世代の方が70歳代になったこともあり、新入会員に占める70歳以上の割合は年々増加し、令和元年度は、50.1%と半数を超えております。

このような中、会員数を拡大するためには、新入会員数が男性の二分の一に止まっている女性の加入促進が鍵となります。また、特に、子育て・介護分野や小売業等人手不足分野では女性の需要が高く、女性会員の増加が求められます。そのためには、女性の活躍をアピールするよう広報を充実するとともに、女性専用の入会説明会やイベントの開催等工夫を凝らさなければなりません。

また、70歳以上の会員が全体の70%以上を占め、平均年齢は、72.5歳、最高年齢は男女とも90歳を超えておりますので、これからのシルバー人材センターは、無理なく働ける仕事の開拓や、会員の負担軽減を図りながら、高齢者の居場所として、また、高齢者の支え手としての役割や機能の充実にも努める必要があります。

安全就業につきましては、年々増加傾向にある事故件数に歯止めをかけるため、研修会、安全パトロールなどに積極的に取り組んだ結果、令和元年度は、前年度と同数ということで、一定の成果はありましたが、会員の高齢化等の影響もあり、減少にまでは至りませんでした。今後、より一層、取り組みを強化していく必要があると考えております。

終わりに、新型コロナウイルス感染症の終息までの先行きが見えない中、当連合会は、シルバー人材センターとともに、会員の感染防止対策を徹底し、厳しい経済情勢の中、就業機会の確保に最大限の努力をしてまいります。

皆様方におかれましては、当連合会の事業運営に、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年度 定時総会の開催

令和2年6月23日(火)アートホテル大分2階アートホールにおいて令和2年度定時総会が開催されました。
今年度は、新型コロナウイルス感染症の予防のため、来賓者を招かず極力出席者を減らして行われました。



会長 右田芳明



議案

- 第1号議案 令和元年度決算の承認について
- 第2号議案 会員会費規程の一部改正について
- 第3号議案 役員の選任について

議案審議の結果原案通り議決されました。
続いて下記の事項について報告がありました。

- 報告1 令和元年度事業報告について
- 報告2 令和2年度事業計画について
- 報告3 令和2年度収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについて



諸 会 議

● 理事会

【第1回】 令和2年5月26日(火)



● 事務局長会議

【第1回】 令和2年7月22日(水)

- 全国連合事務局長会議の伝達
- シルバー派遣事業について
- 安全就業について
- 受託事業について



● 連合本部幹部会議

【第1回】 令和2年5月14日(木)

【第2回】 令和2年6月11日(木)

【第3回】 令和2年7月31日(金)

【第4回】 令和2年9月30日(水)

連合会長、副会長及び連合事務局幹部による令和2年度事業の実施状況及び当面の課題について協議しました。



支援要請行動

● 大分県、大分労働局に対するシルバー人材センター事業への支援要請

令和2年度公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会定時総会において『人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望』議案が採択されました。

大分県連合会としても大分県知事並びに大分労働局長に対して支援要請を行いました。



大分県知事（商工観光労働部審議監 佐藤 章氏）
訪問要請／9月17日(木)



大分労働局長 坂田 善廣氏
訪問要請／9月17日(木)



● 高年齢者活躍人材確保育成事業連絡会議開催

令和2年7月1日(水) 第1回高年齢者活躍人材確保育成事業推進連絡会議をJRおおいたシティ会議室にて開催しました。

地域におけるシルバーの更なる活用促進を図るため、大分労働局をはじめ大分県、労使団体を構成メンバーとして、会員数や就業状況の推移、本事業の目的、令和元年度実施状況、令和2年度の事業実施計画について意見交換を行いました。

高年齢者活躍人材確保育成事業について

- ・ シルバー人材センター事業の運営状況について
- ・ 令和元年度事業実施状況について
- ・ 令和2年度事業実施計画について



安全・適正就業強化月間の取組 令和2年7月1日～31日

全国統一スローガン(令和2年度～令和4年度) 「いつまでも 働く喜び 無事故から」

シルバー事業は、会員の安全就業が基本であり「安全は全てに優先する」を念頭に安全就業を徹底しています。コロナウイルス感染対策として今年度は安全パトロール・安全講演を控えていますが、熱中症対策等安全に関する情報を随時発信して会員のみなさんが健康に気をつけ安心して仕事ができるように各センターと連携して取り組んでいます。

安全衛生研修会

7月1日～31日の安全・適正就業強化月間にあわせて、安全衛生研修会を開催しました。

第1回 令和2年7月21日(火) [各センターより26名参加]

- [講師] 日本赤十字社大分県支部
事業推進課 北島 純子 氏
- [テーマ] ・熱中症について
〔症状・分類・手当・事故防止〕
・救急法・シミュレーション
〔赤十字救急法(コロナ対策含む)〕



● 安全・適正就業パトロールの実施

令和元年度から全14センターを3年サイクルで巡回する「安全パトロール実施計画」を策定し、初年度は計画に基づく5センターと希望する2センターの計7センターで、安全パトロールを実施しました。

また、安全適正就業に係る講演依頼については、3センターから要望が有り「安全管理の心構え等」について講演を行いました。

令和2年度は、計画に基づく下記5センターと希望する1センターの計6センターの安全パトロールを9月から順次実施しています。

計画センター … 別府市SC・佐伯市SC・豊肥地域SC・由布市SC・玖珠町SC

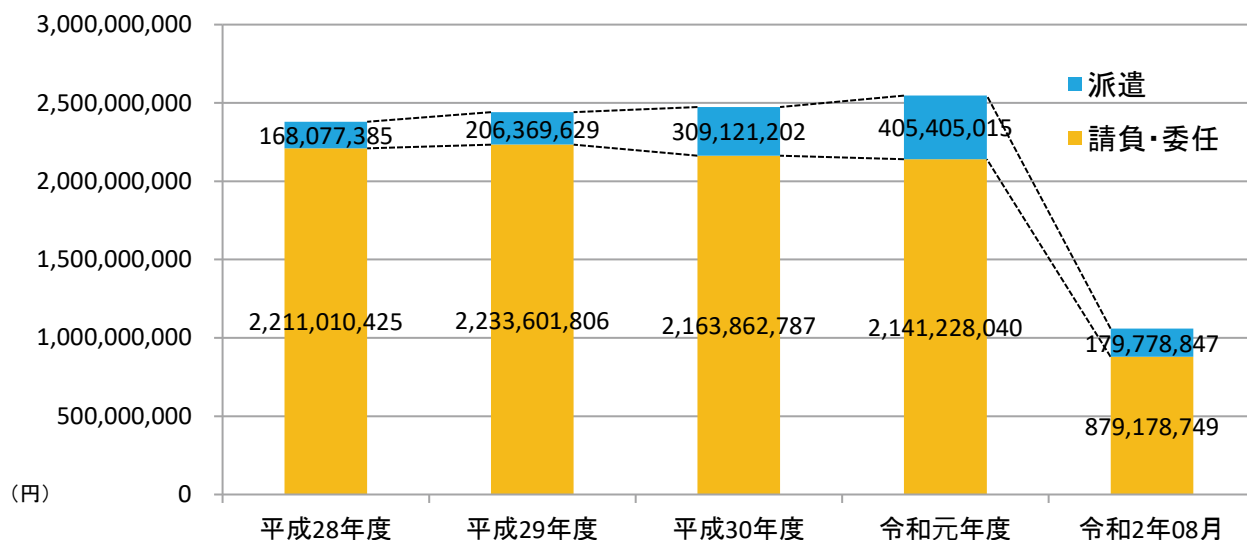
希望センター … 国東市SC

なお、今年度は新型コロナウイルスへの感染予防の観点から、三密となる集会等を見合わせているセンターも多く、講演依頼等は未定となっています。

【安全パトロール】 令和2年9月24日(木) 佐伯市SC・令和2年9月29日(火) 由布市SC

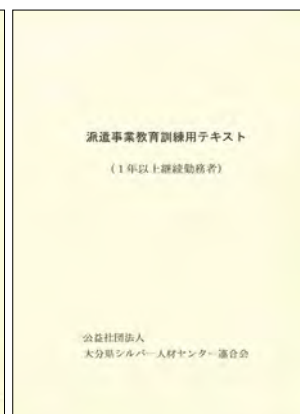
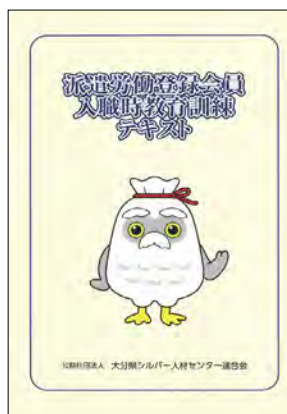
事業実績・派遣会員教育訓練

● シルバー人材センター事業実績（契約金額）



● 派遣会員教育訓練

派遣元事業主には、1年以上継続勤務者に対して、入職2年目から4年目まで年1日以上教育訓練を無償かつ有給にて実施する義務があります。このため連合会では、教育訓練教材の作成、配布、DVDの貸出を行っています。入職時の「派遣労働登録会員入職時教育訓練テキスト」、2年目用の「派遣事業教育訓練用テキスト（1年以上継続勤務者）」、「シルバー人材センター接遇マニュアル」とDVD5枚、3年目は各分野から貸出DVD6種7枚、4年目も貸出DVD5種6枚を準備して、各センターがいつでも教育訓練を行えるようにしています。



日田市シルバー人材センター
3年目教育訓練



佐伯市シルバー人材センター
2年目教育訓練



中津市シルバー人材センター
入職時教育訓練



宇佐市シルバー人材センター
宇佐自動車学校にて安全運転講習
(※各センター独自の教育訓練もあります。)



運転実技指導

● 自動車運転適性診断

令和元年度から運転業務に従事しているシルバー派遣会員を対象に、独立行政法人自動車事故対策機構大分支店（NASVA）において「自動車運転適性診断」を実施しています。



運転シミュレーション
(約40分)



夜間視力測定

適性診断実施計画

対象者…65才以上で、運転業務に従事している派遣会員

実施優先順位(車の運転業務での仕事内容)

1年目 75才以上の会員で人を乗せている

(2年目以降も実施)。

65才～74才の会員で人を乗せている。

2年目 業務で車を運転している等。

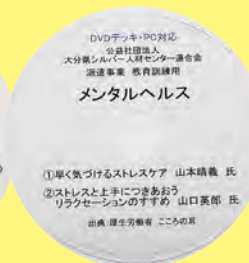
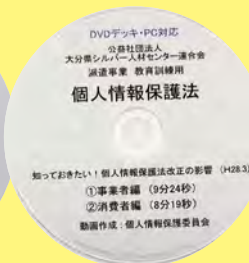
3年目 業務で車を運転する可能性がある会員。



診断後の集団カウンセリング

● 派遣会員教育訓練DVD教材

2年目教材



3年目教材



4年目教材



シルバー人材センター事業に関する周知・広報



● バスラッピング



令和2年度は、「シルバー人材センターが県内に14カ所あり、シルバー会員募集中！」とバスの側面に黄色でラッピングしたバスが大分市内を走っています。高齢者活躍人材確保育成事業と合わせた両側面への広告は、目を引くこと間違いなし！是非、このラッピングバスを探してみてください。



● 調査研究事業

県内14センターの事業運営状況等年報を作成し、県内市町村、ハローワーク、商工会議所等に、シルバー人材センターの運営状況を認知してもらえるよう配布しました。

● **ポスター・チラシを配布** 県内センター、関係機関へ配布しました。



高齡者活躍人材確保育成事業



事業周知の一環として、7月13日(月)～3月31日(水)の間、大分市内を循環しているバスに令和2年度高齢者活躍人材確保育成事業の広告をラッピング広報しています。

くらしにあ掲載

「くらしにあ」は、大分県内に住む60代の男女をターゲットにしたセカンドライフ応援本です。

月刊セーノへの挟み込み別冊の他、県内の地域包括支援センター、市町村役場福祉課、病院、公民館等1000か所に無料配布されています。

「くらしにあ」は、大分県内に住む60代の男女をターゲットにしたセカンドライフ応援本です。

月刊セーノへの挟み込み別冊の他、県内の地域包括支援センター、市町村役場福祉課、病院、公民館等1000か所に無料配布されています。

●リーフレット配布
広報用リーフレット
を1,500部作成し、県
内の関係機関へ配りま
した。

広報用リーフレットを1,500部作成し、県内の関係機関へ配りました。



● **ポスター配布**
企業向けポスター・高齢者向けポスター2種類を300枚作成し県内の関係機関へ配布しました。

企業向けポスター・高齢者向けポスター2種類を300枚作成し県内の関係機関へ配布しました。



令和2年度高齢者活躍人材確保育成事業では、講習会の他、新規企業、未会員の高齢者に対して就業体験等を随時行っております。

就業体験会の様子



国東市で七島蘭（しちとうい）就業体験をしました。七島蘭とは大分県国東地方だけで生産されているカヤツリグサという植物で、畳の材料になります。七島蘭で作る草履は履き心地もよく人気となっています。

講習会の様子



クリーンスタッフ講習
掃除のプロから直接指導



接遇ステップアップ講習
合言葉は『スマイリ〜』
マスクの下でも日頃から笑顔を忘れずに！



育児・子育て支援補助講習

子育て世代を支える
高齢者の大切さを教
えてもらいました。



家事援助サービス講習

家事援助に必要な知識を専門の講師から学びました。最高年齢92歳の方が参加し、受講後に新規会員となって就業されてます！



講習後は受講修了証を手交しました。



新型コロナウイルス感染防止対策として、マスクの着用、健康チェック表の提出、会場入室時の体温チェック、手・指の消毒を必須とし、また、部屋の換気に気を付けて講習会等を行っています。

新聞広告

大分合同新聞・朝日新聞・読売新聞・西日本新聞・毎日新聞に講習一覧を掲載して受講者を募集しています。

令和2年度 高齢者活躍人材確保育成事業

充実したセカンドライフ 経験を活かす喜び

60歳過ぎたら
シルバー人材センターへ行ってみよう！

タキスト代
無料

お問い合わせ先 公益社団法人 大分県シルバー人材センター連合会 TEL097-585-5615 FAX097-585-5616

講習名	定員	地域	会場	実施期間
育児・子育て支援補助講習	15	由布	由布市シルバー人材センター	9月10日・11日
クリーンスタッフ講習	10	別府	ハローワーク別府 別府市男女共同参画センター「あすべつぷら」	9月15日～17日
学童保育従事者講習	10	中津	なかつ情報プラザ	10月8日・9日
音遊び名人講習	10	豊後高田	豊後高田市シルバー人材センター	10月14日
調理補助講習	9	日田	桂林公民館	10月20日～22日
観光ガイド講習	10	宇佐	宇佐市シルバー人材センター	10月29日
バックヤード講習	10	豊後大野	豊後大野市シルバー人材センター	11月9日・10日
調理補助講習	10	大分	コンパルホール	11月17日～19日

活動拠点紹介

● 公益社団法人 大分市シルバー人材センター

所在地 大分市金池町3丁目2番3号
会員数 1,625名 (令和2年3月末現在)
男性…1,073名 女性…552名



大分市は、大分県のほぼ中央に位置し、北は別府湾、東は豊後水道に面しており、西から南にかけては高崎山や鎧ヶ岳などの山々に囲まれた自然豊かで温暖な地域です。平成17年に佐賀関、野津原両町と合併し、総面積502km²と九州でも有数の広い市域を有しています。また、平成26年に大分いこいの道が完成、翌年には大分駅ビル「JRおおいたシティ」や大分県立美術館がオープン、さらに東九州自動車道が全線開通し、多彩な魅力と活力に満ちた人口48万人を擁する県都として発展を続けております。食では、全国ブランドとなった関アジ・関サバをはじめ、とり天、だんご汁など海と山の幸が豊富です。

当センターは、昭和59年11月8日に任意団体として発足し、同年12月8日に社団法人の認可を受け、平成24年に公益社団法人に移行しました。



会員数は、平成27年度から増加傾向に転じ、平成30年度には過去最高の1,650名となりましたが、令和元年度は新型コロナの市内発生等の影響も受け、1,625名となっています。また、平均年齢は72.2歳で年々高くなっています。



会員拡大の取組みとして1会員1名増強運動をはじめ、地元新聞に週2回の会員募集等の広告掲載や会員募集折込みチラシの月1回全世帯配布を行うとともに、本年度はポスターやパンフレット、チラシを刷新し、公共施設の他、JR主要駅や都市公園等にも掲示・配置を行いました。さらに女性会員の獲得をめざしてストレッチ教室やビューティー講座等の開催を計画し、会員増強に努めています。



就業面では、請負・委任の契約金額は平成29年度5億9,421万円で過去最高を記録しましたが、派遣への移行により元年度は5億4,164万円となっています。一方で平成27年度に開始した派遣事業は急速に伸びており、元年度の契約金額は1億8,098万円で、総計では7億2,262万円と前年度を4,269万円上回りました。また、平成29年7月に開設した児童育成クラブは、会員10名によるローテーション勤務のもと隣接する金池小学校の児童60人を受入れており、毎日元気な声がセンター内に響いています。

地域へのPRや会員の親睦を図る取組みとして、フェスタや各地区で会員主導によるボランティア清掃活動を実施しており、昨年10月に互助会との共催で開催した「第4回ふれ愛フェスタ」では、会員手作りの手芸品やリメイク着物、陶器、野菜の展示販売、ビューティー講座、お子様ビンゴ大会等に約700人の来場者があり大盛況となりました。

本年度は、就業や受注へのコロナ禍の影響が大変危惧される状況にありますが、会員と事務局がワンチームとなり、就業や地域活動を通じた積極的なPRに努め、地域住民から信頼され頼りにされるセンターをめざしてまいります。



センタートピックス

公益社団法人 宇佐市シルバー人材センター



あるじゃん
argent

フランス語で
「シルバー」

令和2年5月26日、公益社団法人宇佐市シルバー人材センターのワークプラザ1階にハンドメイドショップ「あるじゃん」がオープンしました。手芸好きの女性会員が中心となり作品の販売及び展示を始めました。週3回の開店時には（火、水、木・平日の10：00～15：30）女性会員1名が常駐しており、会員やお客様、市民の憩いの場としてコーヒー1杯50円！10枚綴りの回数券を400円で販売しています。

オープン以来、テレビ、新聞、タウン誌などの取材が続き市民への周知もできました。

ショップ内では、多種多様な商品やプロの作品も販売しています。その他「ワークショップ」も開催しており、女性会員が丁寧な指導を行っています。

ぜひ、お立ち寄りください。

「あるじゃん」という名前の由来

フランス語で「銀」を「アルジャン」ということから「シルバー＝銀」という意味と「あそこにいけば何かがある」「なにかあるじゃん」という意味から名付けました。

テレビ・新聞にでました！



TOS 「ゆ～わくワイド&News」 ちいきのチカラの取材



8月5日のTOSゆ～わくワイド&News「ちいきのチカラ」コーナーで「あるじゃん」で生き生きと働く女性会員の様子が放送され反響を呼んでいます。
また、8月3日には大分合同新聞に掲載されました。



公益社団法人 別府市シルバー人材センター

設立30周年

公益社団法人別府市シルバー人材センターが令和2年4月で設立30周年を迎えました。7月19日には大分合同新聞に記事が掲載されました。

別府市シルバー人材センターは1990年県内で4番目に誕生しました。温泉で有名な別府ならではの、温泉の清掃作業、浴槽や脱衣所などを毎日2時間かけて仕上げる仕事等受注職種は50以上あります。温泉清掃の仕事のほかに2種類の仕事をしている会員の加来絃一さん(76)「とにかく楽しい。地域に喜ばれ、励みになる」と笑顔で話してくれました。会員が自分の生活に合わせて仕事を受けられ、就業機会が多いのが魅力!まずは毎月10日の入会説明会に参加してほしいと河原事務局長が呼び掛けています。



連合会トピックス

講習会・セミナーへの参加
おまちしています!

講習名	地域	会場	実施期間
調理補助講習	日田市	桂林公民館	10月20日~22日
食から始める健康づくりセミナー	国東市	アストくにさき	10月26日
観光ガイド講習	宇佐市	宇佐市シルバー人材センター	10月29日
お仕事フェア	別府市	別府中央公民館	10月30日
育児・保育就業体験	臼杵市	よいこのへや	11月6日
バックヤード講習	豊後大野市	豊肥地域シルバー人材センター	11月9日・10日
福祉施設家事サポート体験	日田市	社会福祉法人 福寿会 日田園	11月16日
調理補助講習	大分市	コンパルホール	11月17日~19日
洗車体験	大分市	いすゞ自動車大分	11月20日
清掃業務体験	中津市	ハローワーク中津	11月26日
健康セミナー	由布市	はさま未来館	12月14日
腸から始める健康づくりセミナー	別府市	ホテルサンバリーアネックス	12月17日
心とからだのわくわくセミナー	中津市	なかつ情報プラザ	令和3年1月22日
食から始める健康づくりセミナー	佐伯市	三余館	令和3年1月26日



高齢者活躍人材確保育成事業
周知・広報プランナー 六田公義

編集後記

前任者から仕事を引き継いで半年が経ちました。本誌表紙の観光穴場シリーズについて、今号は、豊肥地域で探そう教示を受けていたため、観光情報を収集したところ、「おおいた豊後大野ジオパーク」に豊後大野市の見どころが集約されていました。これまで知らなかった場所も多く、表紙の「沈墮の滝」をはじめ、掲載写真は実際に訪問して撮影したものです。本誌に掲載する記事は、連合会の活動が中心となりますが、各SCのトピックスもできるだけ発信していきたいと考えています。シルバー人材センターに限らず、地域の催し物など情報提供のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会・会員名簿

会員種別	団 体 名	代 表 者	所 在 地	電話番号
正 会 員	公益社団法人大分市シルバー人材センター	理事長 右田 芳明	大分市金池町3-2-3	097-538-5575
正 会 員	公益社団法人別府市シルバー人材センター	理事長 藤野 博	別府市新港町2-30	0977-24-4080
正 会 員	公益社団法人中津市シルバー人材センター	理事長 古江 秀明	中津市大字蛸瀬1366-3	0979-24-4567
正 会 員	公益社団法人日田市シルバー人材センター	理事長 瀬戸亨一郎	日田市淡窓1-1-1	0973-24-7676
正 会 員	公益社団法人佐伯市シルバー人材センター	理事長 大友健太郎	佐伯市長島町1-28-2	0972-23-3001
正 会 員	公益社団法人臼杵地域シルバー人材センター	理事長 三浦 秀幸	臼杵市大字板知屋1257-1	0972-62-2550
正 会 員	公益社団法人宇佐市シルバー人材センター	理事長 安部 政博	宇佐市大字四日市263-1	0978-33-5005
正 会 員	公益社団法人豊後地域シルバー人材センター	理事長 三代 英昭	豊後大野市三重町市場870-2	0974-22-7876
正 会 員	公益社団法人国東市シルバー人材センター	理事長 瀬田 和夫	国東市安岐町下山口38-1	0978-67-2991
正 会 員	公益社団法人豊後高田市シルバー人材センター	理事長 南松 豊久	豊後高田市新町1007-4	0978-24-3737
正 会 員	公益社団法人由布市シルバー人材センター	理事長 芦刈 賢治	由布市挾間町向原17-2	097-540-7992
正 会 員	一般社団法人杵築市シルバー人材センター	理事長 杉本 幸雄	杵築市大字南杵築1678番地	0978-62-5677
正 会 員	一般社団法人日出町シルバー人材センター	理事長 安藤 眞	日出町字八日市2458番地1	0977-75-9620
正 会 員	一般社団法人玖珠町シルバー人材センター	理事長 金藤 勝典	玖珠町大字岩室24-1	0973-72-2011
特別会員	公益財団法人大分県総合雇用推進協会	会 長 杉原 正晴	大分市中央町4-2-16	097-532-8486
特別会員	公益社団法人大分県シルバー人材センター連合会	常務理事兼 事務局長 藍畑 則文	大分市東大道1-11-1	097-585-5615
賛助会員	大 分 市	市 長 佐藤樹一郎	大分市荷揚町2-31	097-534-6111
賛助会員	別 府 市	市 長 長野 恭紘	別府市上野口町1-15	0977-21-1111
賛助会員	中 津 市	市 長 奥塚 正典	中津市豊田町14-3	0979-22-1111
賛助会員	日 田 市	市 長 原田 啓介	日田市田島2-6-1	0973-23-3111
賛助会員	佐 伯 市	市 長 田中 利明	佐伯市中村南町1-1	0972-22-3111
賛助会員	臼 杵 市	市 長 中野 五郎	臼杵市臼杵72-1	0972-63-1111
賛助会員	津 久 見 市	市 長 川野 幸男	津久見市宮本町20-15	0972-82-4111
賛助会員	宇 佐 市	市 長 是永 修治	宇佐市上田1030-1	0978-32-1111
賛助会員	豊 後 大 野 市	市 長 川野 文敏	豊後大野市三重町市場1200	0974-22-1001
賛助会員	竹 田 市	市 長 首藤 勝次	竹田市会々1650	0974-63-1111
賛助会員	豊 後 高 田 市	市 長 佐々木敏夫	豊後高田市是永町39-3	0978-22-3100
賛助会員	国 東 市	市 長 三河 明史	国東市国東町鶴川149番地	0978-72-1111
賛助会員	由 布 市	市 長 相馬 尊重	由布市庄内町柿原302	097-582-1111
賛助会員	杵 築 市	市 長 永松 悟	杵築市大字杵築377-1	0978-62-3131
賛助会員	日 出 町	町 長 本田 博文	速見郡日出町2974番地1	0977-73-3111
賛助会員	玖 珠 町	町 長 宿利 政和	玖珠郡玖珠町大字帆足268番地の5	0973-72-1111